**２０２３年　東京学芸大論叢投稿票**

１．投稿責任者（所属・連絡先）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| フリガナ氏　名 |  |  所属分野  |  |
|  |
| メール |  | 職員名簿と違う場合は※を入れてください |
| 内　線 |  | 携　帯 |  |

２．論文タイトル**論文言語：日本語**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 日本語 | 主　題 |  |
| 副　題 |  |
| 英語等 | 主　題 |  |
| 副　題 |  |

３．キーワード

|  |  |
| --- | --- |
| 日本語（5語以内） |  |
| 英語 (5語以内) |  |

裏面あり

４．著者名

　　　　　⇓　筆頭執筆者=◎　学内教員＝〇　名誉教授＝☆　大学院生=△　他大学・機関＝※

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | ※ | 漢　字(姓名) | ヘボン式ローマ字（姓名の順） | 所属先およびその住所（名誉教授と院生等は大学名のみ） |
| １ |  |  |  |  |
| ２ |  |  |  |  |
| ３ |  |  |  |  |
| ４ |  |  |  |  |
| ５ |  |  |  |  |
| ６ |  |  |  |  |
| ７ |  |  |  |  |
| ８ |  |  |  |  |
| ９ |  |  |  |  |
| 10 |  |  |  |  |

※１０名を超える場合には別紙をお付けください。

５．提出データ

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 原稿 | 本文 　 枚文字)数 (A) 字 | 表 　 点\*相当文字数 (B) 字/ | 図 　 点\*相当文字数(C) 字/ | 写真　　　 点\*相当文字数(D) 字語 | 英文要旨 　　枚総単語数　 　　語 |
| 原稿総文字数：(A)+ (B) + (C) + (D) = 　　字/ |

\*　和文の文字数は，単語数ではなく，「文字数（スペースを除く）」で計算すること

　　　\*　表・図・写真の相当文字数については次により算出

図・写真・表１枚の大きさ（原稿上の大きさではなく、掲載時に想定される大きさ）が

１ページ相当の場合：和文 　2,000字

1/2ページ相当の場合：和文　 1,000字

1/4ページ相当の場合：和文 　 500字

1/8ページ相当の場合：和文　 250 字

として、各図、写真、表の占める字数を見積もり、それらを足し合わせたものを相当文字数欄に記すこと。

例） 本文が11,300文字

 　1/8ページ相当の表が 3点の場合 →　250×3 = 750字

 　　 　1/4ページ相当の図が2点　　　　　→　500×2 = 1000字

　　　 　写真が0枚

6．投稿者が推薦する査読者

投稿者が推薦する査読者を、原則として本学に所属しない研究者を3名以上記入

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 所属機関 | 職位・専門分野 | フリガナ氏　名 | 連絡先e-mail（可能な場合） | 備　考 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

7．投稿先分野

★分野の□にレ点を入れてください。

|  |  |
| --- | --- |
| 領　域 | 分　　野　　等 |
| 総合教育科学領域 | □教育学 | □心理学 | □特別支援科学 | □生活科学 | □複合領域(機構に所属する教員に限る) |
| 人文社会科学領域 | □国語(教科教育学・教育内容研究を含む) | □社会(教科教育学・教育内容研究を含む) | □外国語・外国文化(教科教育学・教育内容研究を含む) | □多文化共生教育□社会福祉 |  |
| 自然科学領域 | □数学(教科教育学・教育内容研究を含む) | □理科(教科教育学・教育内容研究を含む) | □技術・情報(教科教育学・教育内容研究を含む) | □文化遺産教育 |  |
| 芸術領域 | □音楽(教科教育学・教育内容研究を含む)□演劇 | □美術・書道(教科教育学・教育内容研究を含む) |  |  |  |
| スポーツ科学領域 | □健康スポーツ(教科教育学・教育内容研究を含む) | □養護教育 |  |  |  |

**【確認書】**

確認事項をチェックし、□にレ点を入れ、日付と氏名を記入してください（押印不要）。

該当しない場合は□に取り消し線（□）を引いて下さい。

１．英文要旨の長さは投稿要領に規定されている範囲内です。（500単語以内）。□はい

２．一論文の分量は投稿要領に規定されている範囲の和文20,000字内です。□はい

３.　文字サイズやページの書式（文字数，行数等）が，投稿要領の指示通りになっていることを確認しました。□はい

４.　投稿論文及び摘要等に，著者を特定できる語句（氏名，所属，謝辞，著者のものであることが分かる形で引用した文献等）が含まれていません。□はい

５．投稿論文にページ番号を付しています。□はい

６．英文タイトル，英文要旨については専門業者等によるネイティブ・チェックを受けました。□はい

７．図表は，掲載された時に問題なく文字を読むことができるサイズ及び画質で作成しました。□はい

８．図表は本文に直接挿入せず，別ファイルに保存し，挿入する箇所を本文との違いが分かる形で本文中に明記しました。□はい

９．以下の6つのファイルに，内容が分かる名称（例：「投稿票」）をつけ，ZIP形式で1つのファイルにまとめました。□はい

　　　□　投稿票（PDF）　□　本文（PDF）　　□　本文（ワープロファイル）

　　　□　図表（PDF）　　□　要旨等（PDF）　□　要旨等（ワープロファイル）

10．ファイル名やファイルのプロパティにおける著者名を削除しました。□はい

11．倫理上の配慮を要する研究に該当する場合，行った配慮（研究倫理委員会での承認等）について，論文中に明記しました。□はい

12．論文中の個人情報の保護について著者の責任で適切に対応しました。□はい

13．投稿要領に記載された「16　論文の著作権等に係る取り扱い」について確認しました。□はい

14．掲載が決定した論文は，東京学芸大学リポジトリでインターネット上公開されることに同意します。□はい

15.　引用について、出典の明示をしています。□はい

16.　転載資料がある場合インターネット公開を前提に権利者から利用許諾を得、なお且つ資料等の著作権の対応処理を著者の責任で適切に行いました。□はい　□該当しない

17.　以上について、すべての著者が承知しています。□はい

※論文の著者は、無許諾かつ無償で、当該著作物の再利用をすることができます。

当該論文が第三者の著作権その他の権利の侵害問題を生じさせた場合、一切の責任は著者が負うものとします。

年　 月　 日

氏　名：